



中日ハウジングセンター

増刷

地域連携

名古屋市最大級!最先端技術の次世代型モデルハウスが勢ぞろい 「新・神宮東中日ハウジングセンター」グランドオープン

昭和61年4月19日にオープンし、長年、名古屋市最大級の総合住宅展示場として住まいづくりを牽引してきた「神宮東中日ハウジングセンター」が令和元年7月6日に「新・神宮東中日ハウジングセンター」として現会場の400m北に移転オープンしました。同会場は「24の一流 住まいづくり、ここに極まる」というコンセプトの下、住宅会社19社による24棟の先進モデルハウスを展示。太陽光発電などでエネルギーを創ることにより、年間の一次消費エネルギー量（空調・給湯・照明・換気）の収支をプラスマイナスゼロにするZEHや、住宅が自動的に消費エネルギーの効率化を図るIoTスマートハウスなど、各住宅会社の最先端技術を駆使した次世代型モデルハウスが勢ぞろいしています。

モデルハウス以外にも会場内センターハウスでは家づくり相談会や各種セミナーを開催するセミナールームが完備されている他、授乳室やキッズスペースなど、小さな子ども連れでも安心して利用できる設備が充実。新時代の住まいづくり拠点として、訪れる人をサポートしていきます。

また、紙面ではオープン当日に4ページの特集を掲載。航空写真を使用した編集局制作によるフロント面、全24棟を紹介する30段見開き、イベント内容を紹介する純広告15段と見ごたえのある内容に。特集は増し刷りし、来場者にも配布しました。

現在、中日新聞社広告局直営の「中日ハウジングセンター」は愛知、岐阜、静岡に計8会場（※現神宮東会場は7月末まで営業）展開しており、住まいづくりの情報発信だけではなく、地元自治体や企業、団体との連携やタイアップイベントを推進することで、地域密着型の総合住宅展示場として運営してきました。今後も様々な要望に的確に応え、末長く利用される総合住宅展示場を目指していきます。

名古屋本社 中日ハウジングセンター事務局 小関 順康、広告二部 小椋 昌統

■名古屋市最大級!住宅会社19社による24棟のモデルハウスが出展



▲オープニングセレモニーの様子



▲広々とした場内には次世代型モデルハウスが並び



▲場内には3カ所のイベント広場も完備

イベント会場としての活用も可能です!

■「新・神宮東中日ハウジングセンター」オープン記念特集

